

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	玄関の施錠に関して、日中は職員が見守り可能な時は開錠しているが、施錠している時間が多い。日中の玄関の開錠に向けて取り組む必要がある。	利用者様の安全を確保しつつ、日中の玄関の常時開錠を目指す。	玄関にセンサーを設置し、利用者様がお一人で外出された場合でも、すぐに職員が気づける環境を整える。	3ヶ月
2	16	コロナ禍になってから、避難訓練を実施する際に地域住民に参加の呼びかけを行っていなかった現状がある。火災・風水害・地震など、非常時に地域住民の協力を得られるよう、地域との協力体制を構築する。	非常時に備え避難訓練時は地域住民の方の参加を呼び掛ける。	非常時に地域住民の協力が不可欠な為、地域住民、区長、民生委員、ボランティアの方に避難訓練への参加の呼びかけを行う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。